

第 2 回裾野市廃棄物減量等審議会

日時：令和 6 年 8 月 6 日(火)15:00～17:15

場所：裾野市役所 4 階 402 会議室

出席者：委員 9 名（1 人欠席（土屋委員））

事務局 6 名

1. 開会

資料確認

2. 環境市民部長あいさつ

前回の内容から進化させてご審議お願いします。

3. 会長あいさつ

今回のオリンピックで使い捨てプラスチックの廃止、既存施設の使用などを掲げての大会と聞いている。環境の問題は全世界の問題だと感じている。忌憚のないご意見を。

4. 議事

議事進行：会長

諮問のあった 2 つの大きな事項について議論を進めたい

(1) 資源化の推進について

（最初に事務局より説明）

- 「雑がみ」と「衣類」が燃えるごみで出されるものが多いということだったが、資源ごみで「びん」「缶」などを集めるのと同じ方法で集められないか。
- 現在のルールでは「雑がみ」は出しにくい。資源ごみの日に入れ物を用意してもらい、入れるだけなら出しやすいのでは。
- 「衣類」については、出る時期が集中しているので、イベント回収を開いてはどうか。
- 自分は、ふとんの処理をするときにどこに出せばいいのかわからなかった。以前、まだ使える羽毛布団を美化センターに持ち込んで焼却し、心苦しかった。市で回収してもらえるものもあると知らなかった。市民も知らないとおもう。
- 羽毛布団のリサイクルで、ダブル→シングルに作り直すのをやったが、買った方が安い。
- 古着・布団は、どうしても季節的な変動幅が大きいので衣替えの時期になると、うちの回収所でもあつという間に 1 坪のボックスがいっぱいになる。逆に 1 週間集めても数袋しか集まらないときもあり、これを市の資源ごみで集めるとなると、そのために車を 1 台用意しなければならず、リサイクルよりも収集運搬にお金がかかってしまう。
- 「雑がみ」の問題は、持ち手部分も紙の紙袋が手に入らないところ。今のリサイクル技

術では取持ち手がプラスチックでも除去できるのでは。その辺確認しているか。

事務局: 今出している古紙問屋からは紙と言われているが、新しいリサイクル技術のある業者も把握しています。

○ 別の業者ならそのままコーティングされた袋でもできるのか？

事務局: そう聞いている。市の仕様で競争させるにあたり各古紙業者のレベル感をそろえる必要があり、一度OKにすると独占する可能性があるため踏み切れない。

○ アルミ付きの紙パックが裾野の場合は資源にならない。紙のリサイクルマークがついているのに、リサイクルができないのはおかしいのでは。今やっている業者がこうだからこうだという入札ではなく、なるべく多くの物をリサイクルできるように市のやり方を変えていく必要があると思う。封筒のビニールを切る手間を減らせれば紙として出されるものが増えるのでは。

○ 宅配便で宛先がべたっと貼ってあるものは、剥がさなければいけないのか迷うところ。そのあたりを古紙業者で対応できるのであれば出しやすくなる。

事務局: 古紙問屋さんは大丈夫と言っている。それをはがせという古紙問屋は今のところいない。ただし、個人情報の観点からははがしておくのが安心なのでは。

○ なんでも大丈夫と言ってしまうと量は増えるかもしれないが、分別がおろそかになる懸念もあるから、おおびらに言ってしまうのも問題があるのでは。

○ シュレッダーがビニール袋で排出されることが多いということだが、個人でシュレッダーかけて出す人はそうそういないと思う。多くは事業者が出すものだと思う。事業者に対しての指導が必要だと思う。銀行とか学校とか個人情報を多く扱うところがシュレッダーを多く使うと思うので、月ごとの排出量の上限の引き下げとか、事業者に対する締め付けをしなければいけないと思う。

○ シュレッダーごみは細かすぎて雑がみで出せないと思っていたが、大丈夫か？

事務局: 大丈夫と聞いている。ただし、現状では紙袋に入れて出してもらう必要がある。

○ シュレッダーごみをポリコンとかに入れるのは飛び散ってしまい難しいと思う。雑がみを雑誌などと一緒に集めるのはできると思うが、ぶっちゃけシュレッダーは1袋でも重さは軽い。それよりも学年が変わって教科書・ノートを燃えるごみに出される部分を指導した方が現実的。資源化量も増える。

○ 学年が変わったときの教科書の処理の仕方について、雑紙で出す発想がなかった。PRをもっとした方がいい。

○ 家庭によって出す時期は違うが、市がこの時期に集めるとPRすれば集まるのではないかと思う。また、その時期になったら、学校で資源ごみに出すようにという指導をする方が現実的では。

○ 古着で出す前にメルカリなどリユースを進めるのがいいと思う。出した人も少しは得するし、ごみも減るし。古着の回収と一緒にそういう方法もありますよと広めてもらうといいと思う。

- 最近市内でもリユースのお店があり、まだ新しい古着も並んでいる。資源化で出した古着はどうなっているのか？

事務局：海外での利用。そのためあまり汚れたようなものはNG。海外で選別して、長袖は北欧、半そではアフリカなど分けている。どうしても悪いものだけウエスになっていると思う。

- 資源ごみで古着を集められないのか？

事務局：季節変動が激しいのと、濡らせないというところから難しい。近隣の町がやっているが、「雨の日は回収しない」としているようだ。現状では難しい。季節変動があるのでイベント回収の方が合っているのかなと思う。

- リサイクルすると思うと衣類を収集車で集めるわけにはいかない。資源で集めるとトラックだが、濡らせないとするとその対応も必要で、収集業者の負担も大きい。

- 生ごみ処理機は、昔は各家電メーカーが電動のものをたくさん出していたが、今はあまり出回っていない。今あるのはキエーロやコンポストなど昔ながらのものが多い。助成と言っても、昭和に戻ったような感じかなと思う。昔ながらのものを使うにあたって使い方をちゃんと知らないで虫がわいたり腐ったりするのでむやみに推奨もできないのでは。難しいけど啓発を行うしかないと思われる。

- 近隣の市では生ごみだけを集めていると聞かすが、そこを利用できないのか。

事務局：近隣の市では市街地の生ごみを収集して堆肥化しているが、大きい施設ではないのでこれ以上は無理とのこと。

- 三角コーナーのあみあみの袋の無償配布とかどうか？その昔は環境大会で三角コーナーの袋（水をしぼれるもの）を配布したこともあるが、環境大会自体がなくなってしまっているので啓発活動の一つで消費生活展とかでPRした方がいいのでは。どれだけ水分が多いのかを説明して、ひと絞りを啓発すべき。網戸のようなところで生ごみを乾かしてから捨てる人もいる。

- バイオマスリサイクルの施設については、深良の恋路亭の近くや須山の蓄仙坊の上に今、作っている施設があると思う。そういったところに受け入れてもらう方法がとれたらいいと思う。条件を整理して、市が提示すれば持って行く人もいるのでは。

- チップ化する機械の補助金を出してもらえれば、地区で購入してもらって処理してもらえればいいのでは。枝葉は運ぶのも面倒なので、地域でチップ化できると楽。庭の草はごみ袋で出す人もいるが、庭に穴を掘って埋めてもらえれば。

- 土を払わず、燃えるごみ？という草も出ている。土を払って乾かしてから出すとかいう啓発も必要だと思う。

(2) ごみ処理有料化の導入について

(最初に事務局より説明)

- 有料化にもいろんな切り口がある。①美化センターに持ち込んだ場合（30市町で有料

化。裾野は無料)、②普段集めている一般ごみ(20市町で有料化)、③粗大ごみ

- 美化センターに持ち込まれるごみを見ていると、中にはごみ袋1袋持ってきている人もいる。1袋持ってこようが300kg持って来ていようが手間は同じ。一般市民と言いつつ、毎日来ている人もいる人がいるが、事業系ではないかと思う。美化センターの持ち込みについては第一に有料化すべきではないかと思う。
- 「市外からごみが入り込んでいる」を見分ける方法は？市外の子供のごみを持って来ている場合など。

事務局：身分証で確認するが、その人が受付すれば裾野で出たごみとして扱うしかない。不信なのでなんとなくわかる。受付をしているが、ごみの中身がわかっていなくて、一緒に来ている人が説明している。市のルールを知らない人もいる。深く聞くとトラブルになるので聞けない。直接持ち込みは、基本的には多量なごみの持ち込み。基本的にはステーションを利用してほしい。最近他市町が有料化を進めているので、不信なケースが増えているように思う。

- 有料化したときの問題点として考えられるのは、近隣市で有料化直前の駆け込み持ち込みで大渋滞したと聞いた。駆け込み需要が出るのはしょうがないと思う。
- 基本的には一般ステーションに出せばいい。引っ越し等で多量に出た場合は一般ステーションに出されると困るが、一般収集の方も有料化になっていけば、本などの重いものを燃えるごみで出すのは不経済なので、資源に回るものも増えるのでは。
- 均衡を図るためには、持ち込みごみだけでなくステーションの収集ごみも有料化するのでもいいと思う。

事務局：有料化の一番の目的は、公平性の確保と、ごみの減量。現在は家庭系のごみの負担は同じ税金を使われており、分別を頑張っていようがいまいが同じ負担。今以上の料金を払わなければいけないという負担があるが、分別を頑張れば手数料が安くなるとも考えられる。

- それを考えると持ち込みごみだけでなく収集ごみも有料化すべき。
- 今、区の中で問題になっているのが、区費を払わない人。その人たちはステーションが使えず美化センターに持って行くことになるので、そう意味でも持ち込みごみの有料化はいいと思う。今は多くないが、各区で今後、増えていくと思う。区費を払わないとそういう負担がありますよと言える状態が作れる。
- 今はごみにお金がかかる時代だから、有料化はしょうがないと思う。有料化になれば少しでも減らそうという気持ちになるのでは。今は無料だから手間がかからないように出す人が多い。可燃ごみから分別して資源ごみに回す量を増やすことにもつながる。有料化をいっようにとらえてもらえるようにPRしてほしい。
- 事業系の持ち込みごみは、排出量が自己申告で、月200kg未満の事業者は一般ステーションに出せる。一般市民は努力してごみを減らしているが、事業者のごみは減っていない(努力が見えない)。事業者の一般ステーションに出せる重量を市民に倣って月100kg

など改定するべきだと思う。そうしないと市民と事業者との公平性が保てないと思う。性善説に基づいてやっているのだから250kg出していてもわからない。金額は加算されるが、排出量は自己申告。特に飲食店は月に200kgしかごみが出ない飲食店はつぶれているはず、ありえない。有料化によって公平性を謳うのであれば市民と事業者の料金の公平性を見直さないとおかしい。

- 有料化になったら山に捨てる人が増えると思う。須山や深良の林道まで捨てに行く手間を考えれば美化センターに持ち込んだ方が安上がりだと思うが少なからずあると思われる。現に廃家電がリサイクル法になってから廃家電の不法投棄が増えた。
- 低所得者層への配慮を検討してほしい。金銭や心に余裕がないと情報もなく分別もできないということがあると思う。低所得者への配慮としては袋を配るとか。
- 低所得者にはそういう情報が入らないことが多いと思うが、民生委員なども交えた市民全体の話としないと厳しいのでは。

事務局: 粗大ごみは市民の手間と市の手間を考えると、直接持ち込みか個別回収がいいのではと思っている。

- これから高齢化で自分で持っていけなくなる人が増えると思うので、有料化の道筋をつけて、市民と市の手間の無い方向で行った方がいいと思う。

事務局: 市内の方が亡くなって、市外の親族が代理搬入する場合、1か月ごと許可を出しているが、収集業者に頼めば1日で終わるのと思う。業者に頼んだ方が手間もないと思うが、「市へ持ち込めは無料だから」と、長期間申請を継続しているケースがある。また、戸別回収は有料化とセットと考えている。今現在、高齢者か障がい者の戸別回収のみ実施している（無料）。

- 持ち込みごみ、一般ごみを有料化した場合、粗大ごみの有料化と戸別収集をするとバランスがとれる。軽トラがあるような家では粗大ごみ出せるが、乗用車では無理。有料化で戸別収集が公平だと思う。
- 持ち込みの料金設定は重量でいいと思う。ピアノは大人3~4人いないと動かさないのだから粗大ごみでは出しようがないと思う。エンジン系は今は扱っていないので、そのあたりもどうするのか。解体手数料が発生するものはとるのか、その辺は今後の課題。
- 収集事業者の紹介とあるが、単に連絡してくださいというのではなく、市がかかわって、こういう業者をお願いするのはどうですかと周知するのはいいと思う。市と協定を結んでこういう業務をやりますよ、として便利帳に載せられるといい。そのためにも、共通料金みたいなものを決めておかないといけないかも。1階から出すのか2階から出すのかで違う。階段に手すりをつけてしまったので2階のダンスが出せませんというケースもあった。解体しないと出せないものについても考えないといけない。
- 低所得者層への配慮は、粗大ごみについても、継続するべきと考える。

5. その他

・ 答申の概要

① 資源化の種類、方法、②有料化の方向性と内容、③施策の時期など補足事項

今日の意見をまとめて3回目のときに答申の案を作りたいと思っている。

次回（3回目）で答申の案を作って、4回目のときに答申を確定、5回目で答申書の提出としたい。（5回目は報酬なし。）

・ 次回開催日程について

次回、9/24(火)15:00～

・ 審議委員意見提出票について

今回言い忘れたことや補足したいことなどがあれば8/30までに提出を。

直接窓口でもメールでも構わない。

6. 閉 会